



2023年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場会社名 市光工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7244 URL <http://www.ichikoh.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) ヴィラット クリストフ
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 高森 正樹 (TEL) 0463-96-1442
 定時株主総会開催予定日 2024年3月27日 配当支払開始予定日 2024年3月28日
 有価証券報告書提出予定日 2024年3月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の連結業績 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|-----------|---------|-----|-------|-------|-------|-------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年12月期 | 145,897 | 7.7 | 7,422 | 88.5 | 8,130 | 51.9 | 7,838 | 77.2 |
| 2022年12月期 | 135,451 | 7.9 | 3,937 | △29.2 | 5,351 | △17.8 | 4,423 | 11.1 |

(注) 包括利益 2023年12月期 10,716百万円 (99.3%) 2022年12月期 5,378百万円 (△11.5%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|-----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2023年12月期 | 81.53 | — | 13.2 | 6.4 | 5.1 |
| 2022年12月期 | 46.02 | — | 8.6 | 4.5 | 2.9 |

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 1,024百万円 2022年12月期 1,575百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-----------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年12月期 | 129,417 | 64,730 | 49.5 | 666.00 |
| 2022年12月期 | 125,915 | 55,007 | 43.2 | 565.32 |

(参考) 自己資本 2023年12月期 64,038百万円 2022年12月期 54,334百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|-----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2023年12月期 | 13,372 | △9,609 | △3,799 | 8,937 |
| 2022年12月期 | 13,005 | △5,912 | △4,404 | 8,631 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|---------------|--------|--------|--------|------|-------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2022年12月期 | — | 4.50 | — | 4.50 | 9.00 | 865 | 19.6 | 1.7 |
| 2023年12月期 | — | 5.50 | — | 5.50 | 11.00 | 1,057 | 13.5 | 1.8 |
| 2024年12月期(予想) | — | 6.50 | — | 6.50 | 13.00 | | 25.0 | |

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|-------|-------|-------|-------|------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 64,300 | △15.1 | 3,000 | △20.6 | 3,500 | △7.5 | 2,200 | △12.7 | 22.88 |
| 通期 | 129,000 | △11.6 | 6,700 | △9.7 | 7,500 | △7.7 | 5,000 | △36.2 | 52.01 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有

新規 一社（社名）、除外 1社（社名）市光（無錫）汽車零部件有限公司

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2023年12月期 | 96,334,226株 | 2022年12月期 | 96,292,401株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年12月期 | 180,942株 | 2022年12月期 | 179,414株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2023年12月期 | 96,141,275株 | 2022年12月期 | 96,114,528株 |

発行済株式数に関する注記

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|-----------|----------------|------|-----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年12月期 | 101,871 | 8.0 | 3,877 | 275.2 | 4,097 | 31.5 | 4,072 | 99.6 |
| 2022年12月期 | 94,304 | △0.2 | 1,033 | △71.7 | 3,115 | △15.2 | 2,040 | △28.4 |
| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2023年12月期 | 42.36 | | — | | | | | |
| 2022年12月期 | 21.23 | | — | | | | | |

個別経営成績に関する注記

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-----------|--------|--|--------|--|--------|--------|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 銭 | | |
| 2023年12月期 | 92,284 | | 45,626 | | 49.4 | 474.52 | | |
| 2022年12月期 | 92,215 | | 42,494 | | 46.1 | 442.14 | | |

(参考) 自己資本 2023年12月期 45,626百万円 2022年12月期 42,494百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 4 |
| (4) 今後の見通し | 5 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 5 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 8 |
| 連結損益計算書 | 8 |
| 連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 14 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 14 |
| (セグメント情報等) | 14 |
| (企業結合等関係) | 17 |
| (1株当たり情報) | 18 |
| (重要な後発事象) | 18 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、コロナ禍からの脱却が進み経済活動が正常化する中で、個人消費の持ち直しや企業の業況判断の改善など、景気は緩やかに回復いたしました。特に、賃上げや価格転嫁の進展により、デフレ脱却の素地が整いつつある状況となりました。一方で、中東情勢やウクライナ情勢の緊迫化、円安の進行など、経済の先行きに懸念も残りました。

当社グループが属する自動車業界におきましては、日本国内では、半導体不足の影響が緩和されて生産が正常化したことや、円安による輸出競争力の高まりもあり自動車生産台数は前年比で増加しました。また、中国は、メーカーの大幅な値下げなどを背景に自動車販売台数の伸びが加速し、自動車生産台数は増加しました。アセアンの自動車生産台数は、マレーシアが前年比増となりましたが、インドネシアとタイが前年比で減少した影響で、3か国合計で前年比で減少しました。

このような環境のもと、当連結会計年度においては、2023年8月1日付けにて、ミラー事業をSMRグループへ売却した影響から、主力の日本国内の自動車生産台数の前年比市場成長率に対し当社単体の売上高の前年比増加率は下回りました。しかしながら海外は、アセアン3か国の前年比市場成長率はマイナスであった一方で、当社のアセアン子会社3社合計の売上高は新製品立ち上げ効果などにより前年比で増加しました。

その結果、ミラー事業の売却にもかかわらず連結ベースでは、売上高は145,897百万円(前年同期比7.7%増)と増収となりました。利益面については、増収効果や原材料費等の価格高騰分の転嫁が進展した影響などから、営業利益は7,422百万円(前年同期比88.5%増)、経常利益は持分法による投資利益1,024百万円の計上などもあり8,130百万円(前年同期比51.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、伊勢原製造所の土地の一部売却などに伴う固定資産処分益3,971百万円等を計上した影響などから、7,838百万円(前年同期比77.2%増)と増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 自動車部品事業

主力の日本国内では、ミラー事業をSMRグループへ売却した影響から、前年比市場成長率に対し当社単体の売上高の前年比増加率は下回りました。しかしながら海外は、アセアン3か国の前年比市場成長率はマイナスであった一方で、当社のアセアン子会社3社合計の売上高は新製品立ち上げ効果などにより前年比で増加しました。この結果、自動車部品事業の売上高は、137,839百万円(前年同期比7.7%増)、営業利益は、7,063百万円(前年同期比104.1%増)となりました。

② 用品事業

用品事業におきましては、ライティング商品やフィルターなどの量販店向けに加え、ディーラーオプションやインターネットを通じた販売も好調に推移したことなどから、売上高は9,827百万円(前年同期比8.3%増)と増収となったものの、営業利益は、インフレや円安による仕入費用の増加により、357百万円(前年同期比24.4%減)と減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は129,417百万円となり、前連結会計年度末比で3,502百万円増加しました。流動資産が4,057百万円増加した一方で、固定資産は全体で555百万円減少したことによるものであります。

流動資産の増加は、受取手形及び売掛金が2,720百万円、棚卸資産が全体で4,118百万円、それぞれ減少したものの、短期貸付金が10,807百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産の減少は、有形固定資産が全体で1,955百万円減少したものの、持分法適用会社に対する投資簿価の増加を主因として、投資その他の資産が全体で2,136百万円増加したことなどによるものであります。

負債は64,686百万円となり、前連結会計年度末比で6,220百万円の減少となりました。流動負債が4,574百万円減少したことに加えて、固定負債が1,645百万円減少したことによるものであります。

流動負債の減少は、1年内返済予定の長期借入金が1,102百万円減少したことに加えて、支払手形及び買掛金が4,301百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債の減少は、流動負債への振替により長期借入金が920百万円減少したことや退職給付に係る負債が886百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は64,730百万円となり、前連結会計年度末比で9,722百万円の増加となりました。親会社株主に帰属する

当期純利益の計上が7,838百万円あることや、為替の変動を主因として、その他の包括利益累計額が全体で2,807百万円増加したことなどによるものであります。

(百万円)

| | 2022年12月期 (前連結会計年度) | 2023年12月期 (当連結会計年度) | 増減 |
|-----------|------------------------|------------------------|--------|
| 資産の部 | | | |
| 流動資産 | 63,280 | 67,337 | 4,057 |
| 固定資産 | | | |
| 有形固定資産 | 41,656 | 39,701 | △1,955 |
| 無形固定資産 | 859 | 123 | △736 |
| 投資その他の資産 | 20,118 | 22,255 | 2,136 |
| 固定資産合計 | 62,634 | 62,079 | △555 |
| 資産合計 | 125,915 | 129,417 | 3,502 |
| 負債及び純資産の部 | | | |
| 流動負債 | 58,485 | 53,910 | △4,574 |
| 固定負債 | 12,421 | 10,775 | △1,645 |
| 負債合計 | 70,907 | 64,686 | △6,220 |
| 純資産 | 55,007 | 64,730 | 9,722 |
| 負債純資産合計 | 125,915 | 129,417 | 3,502 |

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動の結果獲得した資金は13,372百万円となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益9,806百万円、減価償却費5,814百万円、棚卸資産の減少額2,528百万円、売上債権の減少額1,697百万円、主な減少要因は、仕入債務の減少額2,129百万円、持分法による投資利益1,024百万円等であります。

投資活動の結果支出した資金は9,609百万円となりました。主な要因は、固定資産の売却による収入4,516百万円がある一方で、短期貸付金の純増減による支出10,677百万円、有形固定資産の取得による支出5,305百万円があること等によるものであります。

財務活動の結果減少した資金は3,799百万円となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出2,022百万円、配当金の支払額961百万円、リース債務の返済による支出513百万円があること等によるものであります。

キャッシュ・フローの前年同期との比較は以下の通りです。

(百万円)

| | 2022年12月期 (前連結会計年度) | 2023年12月期 (当連結会計年度) | 増減 |
|------------------|------------------------|------------------------|--------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 13,005 | 13,372 | 367 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △5,912 | △9,609 | △3,697 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △4,404 | △3,799 | 604 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 223 | 343 | 120 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 2,910 | 305 | △2,605 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,720 | 8,631 | 2,910 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 8,631 | 8,937 | 305 |

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2019年12月期 | 2020年12月期 | 2021年12月期 | 2022年12月期 | 2023年12月期 |
|----------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 自己資本比率(%) | 40.3 | 39.7 | 43.5 | 43.2 | 49.5 |
| 時価ベースの自己資本比率(%) | 66.4 | 60.5 | 46.6 | 27.7 | 37.6 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%) | 76.5 | 88.4 | 108.1 | 59.8 | 44.6 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍) | 100.3 | 134.1 | 70.1 | 78.7 | 102.8 |

自己資本比率: 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率: 株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率: 有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ: キャッシュ・フロー/利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

2024年12月期の業績予想につきましては、半導体不足が緩和され自動車の生産回復が期待される一方で、円安による物価高やデフレ脱却後の金融引き締めの可能性など、景気減速の懸念材料も想定されます。

かような市場環境の中、売上高については、2023年12月期中に売却したミラー事業の売上高の剥落、認証問題による一部車種の生産停止による影響、アセアン市場における生産台数の減少懸念などを見込み、売上高は129,000百万円(11.6%減)、利益面では、生産性の向上並びに品質関係費用の減少はあるものの、売上高の減少などから、営業利益は6,700百万円(9.7%減)、経常利益は7,500百万円(7.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は5,000百万円(36.2%減)と減収減益を予想しております。

なお、2024年12月期の配当につきましては、株主の皆様への利益還元と機関投資家・アナリスト向け決算説明会等で開示いたしました配当性向の向上などを総合的に勘案し、2023年12月期の11円から2円増配の年間配当13円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

経年比較の容易性や国内同業種との比較可能性を担保する観点から、会計基準は日本基準を採用しておりますが、親会社がIFRSを採用していることなどを総合的に勘案し、会計基準をIFRSに移行することを、引き続き検討しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年12月31日) | 当連結会計年度 (2023年12月31日) |
|---------------|--------------------------|--------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 8,631 | 8,937 |
| 受取手形及び売掛金 | 27,121 | 24,401 |
| 電子記録債権 | 388 | 379 |
| 商品及び製品 | 5,438 | 4,172 |
| 仕掛品 | 2,776 | 782 |
| 原材料及び貯蔵品 | 5,284 | 4,427 |
| 短期貸付金 | 10,841 | 21,648 |
| その他 | 2,857 | 2,671 |
| 貸倒引当金 | △60 | △82 |
| 流動資産合計 | 63,280 | 67,337 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 29,693 | 23,707 |
| 減価償却累計額 | △17,361 | △12,903 |
| 建物及び構築物（純額） | 12,332 | 10,803 |
| 機械装置及び運搬具 | 45,261 | 40,642 |
| 減価償却累計額 | △27,507 | △23,304 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 17,753 | 17,337 |
| 工具、器具及び備品 | 14,363 | 11,524 |
| 減価償却累計額 | △11,729 | △9,252 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 2,633 | 2,271 |
| 土地 | 2,788 | 2,302 |
| リース資産 | 7,397 | 7,503 |
| 減価償却累計額 | △4,413 | △4,120 |
| リース資産（純額） | 2,983 | 3,383 |
| 建設仮勘定 | 3,164 | 3,602 |
| 有形固定資産合計 | 41,656 | 39,701 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 859 | 123 |
| 無形固定資産合計 | 859 | 123 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,268 | 2,958 |
| 長期貸付金 | 1,128 | 737 |
| 関係会社出資金 | 9,477 | 10,527 |
| 退職給付に係る資産 | 303 | 1,556 |
| 繰延税金資産 | 5,569 | 4,804 |
| その他 | 1,374 | 1,673 |
| 貸倒引当金 | △3 | △2 |
| 投資その他の資産合計 | 20,118 | 22,255 |
| 固定資産合計 | 62,634 | 62,079 |
| 資産合計 | 125,915 | 129,417 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年12月31日) | 当連結会計年度 (2023年12月31日) |
|---------------|--------------------------|--------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 36,982 | 32,680 |
| 短期借入金 | 1,400 | 1,150 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,022 | 920 |
| リース債務 | 541 | 640 |
| 未払法人税等 | 453 | 1,376 |
| 未払費用 | 5,112 | 5,480 |
| 未払金 | 3,857 | 3,770 |
| 賞与引当金 | 1,113 | 910 |
| 役員賞与引当金 | 36 | 25 |
| 製品保証引当金 | 1,983 | 1,764 |
| その他 | 4,983 | 5,191 |
| 流動負債合計 | 58,485 | 53,910 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 920 | — |
| リース債務 | 2,892 | 3,257 |
| 繰延税金負債 | 153 | — |
| 退職給付に係る負債 | 8,182 | 7,296 |
| 資産除去債務 | 172 | 26 |
| 環境対策引当金 | 23 | — |
| その他 | 76 | 195 |
| 固定負債合計 | 12,421 | 10,775 |
| 負債合計 | 70,907 | 64,686 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,986 | 8,996 |
| 資本剰余金 | 2,505 | 2,515 |
| 利益剰余金 | 44,660 | 51,536 |
| 自己株式 | △55 | △55 |
| 株主資本合計 | 56,096 | 62,993 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 91 | 89 |
| 為替換算調整勘定 | 41 | 2,014 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △1,895 | △1,058 |
| その他の包括利益累計額合計 | △1,762 | 1,044 |
| 非支配株主持分 | 673 | 692 |
| 純資産合計 | 55,007 | 64,730 |
| 負債純資産合計 | 125,915 | 129,417 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 135,451 | 145,897 |
| 売上原価 | 112,253 | 118,172 |
| 売上総利益 | 23,198 | 27,724 |
| 販売費及び一般管理費 | 19,260 | 20,301 |
| 営業利益 | 3,937 | 7,422 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 144 | 215 |
| 受取配当金 | 42 | 10 |
| 持分法による投資利益 | 1,575 | 1,024 |
| その他 | 164 | 22 |
| 営業外収益合計 | 1,926 | 1,273 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 165 | 130 |
| 支払手数料 | 7 | 6 |
| 為替差損 | 288 | 368 |
| その他 | 51 | 60 |
| 営業外費用合計 | 512 | 565 |
| 経常利益 | 5,351 | 8,130 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産処分益 | 0 | 3,971 |
| 特別利益合計 | 0 | 3,971 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 578 | 651 |
| 減損損失 | — | 40 |
| 関係会社株式売却損 | — | 1,261 |
| 事業構造改善費用 | 365 | 341 |
| 特別損失合計 | 943 | 2,295 |
| 税金等調整前当期純利益 | 4,408 | 9,806 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,083 | 1,647 |
| 法人税等調整額 | △1,177 | 266 |
| 法人税等合計 | △94 | 1,914 |
| 当期純利益 | 4,502 | 7,891 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 78 | 53 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 4,423 | 7,838 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|------------------|---|---|
| 当期純利益 | 4,502 | 7,891 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 11 | △2 |
| 為替換算調整勘定 | 741 | 1,283 |
| 退職給付に係る調整額 | △502 | 836 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 624 | 706 |
| その他の包括利益合計 | 875 | 2,825 |
| 包括利益 | 5,378 | 10,716 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 5,251 | 10,645 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 126 | 71 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 8,986 | 2,505 | 40,073 | △54 | 51,511 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | 932 | | 932 |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 8,986 | 2,505 | 41,005 | △54 | 52,443 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 4,423 | | 4,423 |
| 新株の発行 | | | | | — |
| 剰余金の配当 | | | △768 | | △768 |
| 自己株式の取得 | | | | △1 | △1 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 3,654 | △1 | 3,653 |
| 当期末残高 | 8,986 | 2,505 | 44,660 | △55 | 56,096 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|----------------------|--------------|----------------------|-----------------------|---------|--------|
| | その他 有価証券 評価差額金 | 為替換算 調整勘定 | 退職給付 に係る 調整累計額 | その他の 包括利益 累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 80 | △1,277 | △1,393 | △2,590 | 603 | 49,523 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | | | | 932 |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 80 | △1,277 | △1,393 | △2,590 | 603 | 50,456 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 4,423 |
| 新株の発行 | | | | | | — |
| 剰余金の配当 | | | | | | △768 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △1 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 11 | 1,318 | △502 | 828 | 70 | 898 |
| 当期変動額合計 | 11 | 1,318 | △502 | 828 | 70 | 4,551 |
| 当期末残高 | 91 | 41 | △1,895 | △1,762 | 673 | 55,007 |

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 8,986 | 2,505 | 44,660 | △55 | 56,096 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 7,838 | | 7,838 |
| 新株の発行 | 10 | 10 | | | 20 |
| 剰余金の配当 | | | △961 | | △961 |
| 自己株式の取得 | | | | △0 | △0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 10 | 10 | 6,876 | △0 | 6,897 |
| 当期末残高 | 8,996 | 2,515 | 51,536 | △55 | 62,993 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|----------------------|--------------|----------------------|-----------------------|---------|--------|
| | その他 有価証券 評価差額金 | 為替換算 調整勘定 | 退職給付 に係る 調整累計額 | その他の 包括利益 累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 91 | 41 | △1,895 | △1,762 | 673 | 55,007 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 7,838 |
| 新株の発行 | | | | | | 20 |
| 剰余金の配当 | | | | | | △961 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △2 | 1,972 | 836 | 2,807 | 18 | 2,825 |
| 当期変動額合計 | △2 | 1,972 | 836 | 2,807 | 18 | 9,722 |
| 当期末残高 | 89 | 2,014 | △1,058 | 1,044 | 692 | 64,730 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 4,408 | 9,806 |
| 減価償却費 | 5,684 | 5,814 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 38 | 14 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 49 | △32 |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | 503 | △131 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △226 | 400 |
| 受取利息及び受取配当金 | △186 | △226 |
| 支払利息 | 165 | 131 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △1,575 | △1,024 |
| 固定資産処分損益 (△は益) | 577 | △3,319 |
| 減損損失 | — | 40 |
| 関係会社株式売却損益 (△は益) | — | 1,261 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △1,584 | 1,697 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △1,015 | 2,528 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | 64 | △1,738 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 7,217 | △2,129 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 543 | 2,694 |
| その他 | △1,062 | △1,488 |
| 小計 | 13,600 | 14,297 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,299 | 195 |
| 利息の支払額 | △200 | △133 |
| 法人税等の支払額 | △1,694 | △988 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 13,005 | 13,372 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △5,351 | △5,305 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 0 | 4,516 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △11 | △18 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △11 | △12 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入 | — | 1,809 |
| 短期貸付金の純増減額 (△は増加) | △538 | △10,677 |
| その他 | △0 | 77 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △5,912 | △9,609 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 1,100 | △250 |
| 長期借入金の返済による支出 | △4,286 | △2,022 |
| 配当金の支払額 | △768 | △961 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △56 | △52 |
| リース債務の返済による支出 | △391 | △513 |
| その他 | △1 | △0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △4,404 | △3,799 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 223 | 343 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 2,910 | 305 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,720 | 8,631 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 8,631 | 8,937 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは当社の構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は事業単位を基礎として製品の種類、特性、用途等に基づき、「自動車部品事業」及び「用品事業」を報告セグメントとしております。

「自動車部品事業」は、主に自動車メーカー向けに自動車用照明製品及びミラー製品等を製造・販売しており、「用品事業」は、アフターマーケット向けを中心に自動車用バルブやワイパー等を製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | 合計 |
|------------------------|---------|-------|---------|
| | 自動車部品 | 用品 | |
| 売上高 | | | |
| 国内 | 92,955 | 6,756 | 99,711 |
| 海外 | 34,934 | 805 | 35,740 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 127,889 | 7,561 | 135,451 |
| その他の収益 | — | — | — |
| 外部顧客に対する売上高 | 127,889 | 7,561 | 135,451 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 41 | 1,508 | 1,549 |
| 計 | 127,931 | 9,069 | 137,001 |
| セグメント利益 | 3,460 | 472 | 3,933 |
| セグメント資産 | 119,651 | 6,917 | 126,568 |
| その他の項目 | | | |
| 減価償却費 | 5,581 | 106 | 5,688 |
| 持分法適用会社への 投資額 | 11,433 | — | 11,433 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 7,068 | 80 | 7,149 |

(注) 1. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、建設仮勘定の増加額は含めておりません。

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | 合計 |
|--------------------|---------|-------|---------|
| | 自動車部品 | 用品 | |
| 売上高 | | | |
| 国内 | 100,283 | 7,310 | 107,594 |
| 海外 | 37,537 | 765 | 38,302 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 137,820 | 8,076 | 145,897 |
| その他収益 | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 137,820 | 8,076 | 145,897 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 18 | 1,750 | 1,769 |
| 計 | 137,839 | 9,827 | 147,666 |
| セグメント利益 | 7,063 | 357 | 7,421 |
| セグメント資産 | 123,015 | 7,077 | 130,093 |
| その他の項目 | | | |
| 減価償却費 | 5,663 | 151 | 5,815 |
| 持分法適用会社への投資額 | 13,164 | — | 13,164 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 6,230 | 147 | 6,377 |

(注) 1. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、建設仮勘定の増加額は含めておりません。

4. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第3四半期連結会計期間において、「自動車部品事業」を構成していたミラー事業を譲渡したことにより、前連結会計年度の末日に比べ「自動車部品事業」のセグメント資産が13,195百万円減少しております。

5. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 売上高 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|------------|---------|---------|
| 報告セグメント計 | 137,001 | 147,666 |
| セグメント間取引消去 | △1,549 | △1,769 |
| 連結財務諸表の売上高 | 135,451 | 145,897 |

(単位:百万円)

| 利益 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|---------|---------|
| 報告セグメント計 | 3,933 | 7,421 |
| セグメント間取引消去 | 4 | 0 |
| 連結財務諸表の営業利益 | 3,937 | 7,422 |

(単位:百万円)

| 資産 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|---------|---------|
| 報告セグメント計 | 126,568 | 130,093 |
| その他の調整額 | △653 | △676 |
| 連結財務諸表の資産合計 | 125,915 | 129,417 |

(単位:百万円)

| その他の項目 | 報告セグメント計 | | 調整額 | | 連結財務諸表計上額 | |
|------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | 前連結 会計年度 | 当連結 会計年度 | 前連結 会計年度 | 当連結 会計年度 | 前連結 会計年度 | 当連結 会計年度 |
| 減価償却費 | 5,688 | 5,815 | △4 | △1 | 5,684 | 5,814 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 7,149 | 6,377 | — | — | 7,149 | 6,377 |

(企業結合等関係)

子会社株式の譲渡

1. 株式譲渡の概要

① 譲渡する子会社の名称及び事業の内容

名称 美里工業株式会社

事業内容 自動車用ミラーの設計、開発、製造及び販売に関する事業等

② 譲渡先の名称

SMR Automotive Mirrors UK Limited

③ 株式譲渡の理由

当社グループは、残るライティング事業等への選択と集中を進め、限られた経営資源を重点配分していくことで、更に強い競争力を確保できると判断したことから、本件譲渡を決定いたしました。

④ 株式譲渡日

2023年8月1日

⑤ その他取引の概要に関する事項

受取対価を現金等の財産のみとする株式譲渡

2. 実施した会計処理の概要

① 譲渡損益の金額

関係会社株式売却損 1,261百万円

② 譲渡した子会社に係る資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

| | |
|------|-----------------|
| 流動資産 | 8,968百万円 |
| 固定資産 | <u>4,227百万円</u> |
| 資産合計 | 13,195百万円 |
| 流動負債 | 6,922百万円 |
| 固定負債 | <u>1,220百万円</u> |
| 負債合計 | 8,143百万円 |

③ 会計処理

当該譲渡株式の連結上の帳簿価額と売却価額との差額を「関係会社株式売却損」として特別損失に計上しています。なお、株式譲渡価額については、当該株式譲渡契約において価格調整条項が付されているため、上記金額は暫定の金額であります。今後、価格の調整が見込まれるため、最終的な株式譲渡価額は変動する予定であります。

3. 株式譲渡した事業が含まれていた報告セグメントの名称

自動車部品事業

4. 当連結会計年度の連結損益計算書に計上されている譲渡した子会社に係る損益の概算額

| | |
|------|-----------|
| 売上高 | 11,237百万円 |
| 営業損失 | 247百万円 |

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|--------------|---|---|
| 1株当たり純資産額 | 565円32銭 | 666円00銭 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 46円02銭 | 81円53銭 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|---------------------------------|---|---|
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 4,423 | 7,838 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円) | 4,423 | 7,838 |
| 期中平均株式数(株) | 96,114,528 | 96,141,275 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。